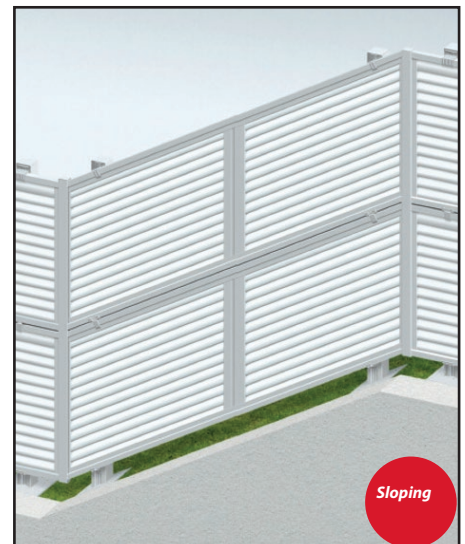
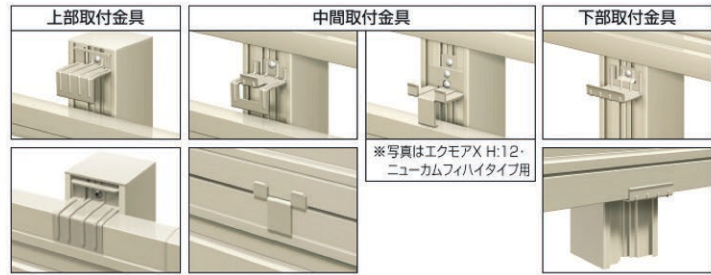
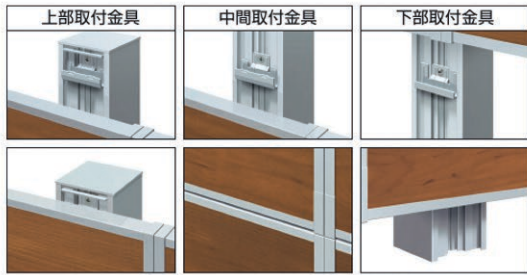


Japanese Fence Stacking Systems

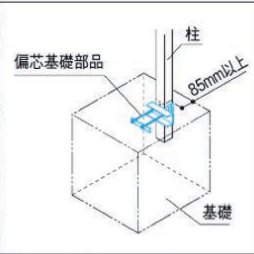


Japanese Fence Stacking Systems





●偏芯基礎部品



※写真は2段施工/エクモアX/上:7型/2010/下:1型/2010
隣地境界に設置する場合などに基礎の張出しを小さくできます。基礎端部から柱面を85mmまでに設定可能で、施工の自由度が向上します。

注 ●間仕切り支柱とカムフィク9K型には対応できません。

オプション

●目板



支柱のスライド溝を隠します。

●下棧すき間カバー



フェンス下部のすき間からの視線を遮り、ペットのぐり抜けも抑制します (P.585参照)。

- 下棧すき間カバー 対応フェンス
シャトレナ、コレット、マイリッシュA
エクモアX、カムフィク
ニューカムファイバタイプ
ニューアイシャノン

間仕切り支柱タイプ

両面同意匠で表裏が目立たない仕上がりとなり、隣家との境界部の施工に適しています。



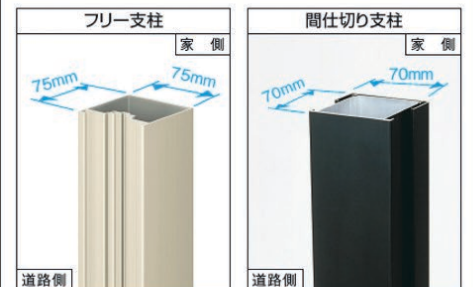
※写真は2段施工/上・下:カムフィク9K型/2010

●コーナー支柱



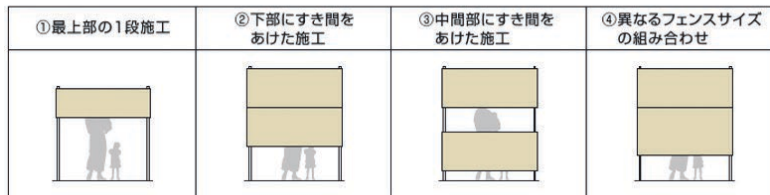
連結部のすき間がなく、一体感のある納まりになります。

■支柱形状



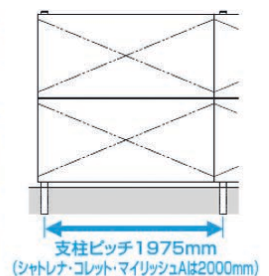
※写真は平地用です。

フリー支柱用フェンス取り付け金具は上下スライド式のため、フェンスをお好きな高さ位置に取り付けることが可能です。また、フェンスの高さサイズを選んで組み合わせることができます。



全サイズの支柱ピッチを1975 (シャトレナ・コレット・マイリッシュAは2000)mmにできるためスッキリとした納まりになります。

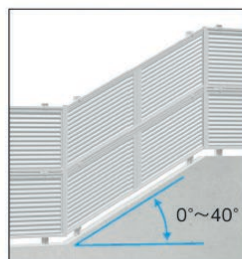
- 注**
- フリー支柱とフェンス連結部および端部・コーナー部の間隔は200mm以内で施工してください。それ以上離れると強度が大幅に低下します。
 - フェンスとフェンスの連結箇所には、フリー支柱の設置はできません。



傾斜ルーバータイプも多段施工が可能。

カムフィク9K型との組み合わせにより、傾斜地への施工が可能です。

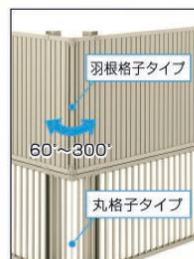
※写真はカムフィク2段施工
水平部: 9型/2006+2006
傾斜部: 9K型/2006+2006



●コーナー材

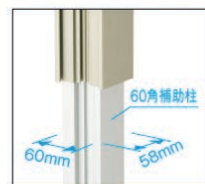
コーナー材には、丸格子タイプ・羽根格子タイプの2種類を用意しています。

- 注**
- フリー支柱の場合、コーナー部の両側には必ず支柱を設置してください。
 - コーナー材は、各デザインによって丸格子タイプと羽根格子タイプを設定しています。



●60角補助柱

施工を行いやすくする60角補助柱を用意しています。

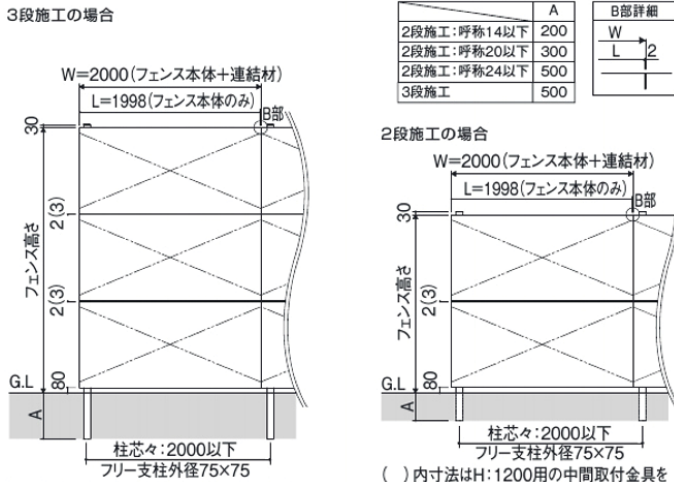


- 60角補助柱 対応フェンス
シャトレナ、カムフィク (9K、11型を除く)

Stacking Fence in Mililani, Hawaii

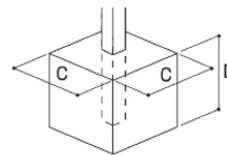


3段施工の場合

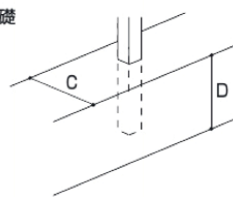


■基礎寸法

・独立基礎



・連続基礎



備芯基礎部品についてはP.635をご参照ください。

呼称	基礎寸法(mm)				
	独立基礎		連続基礎		
	C	D	C	D	
2段施工用	H12	400	500		500
	H14	500	500		500
	H16	500	600		600
	H18	500	700	300	700
	H20	500	700		700
3段施工用	H22	600	700		700
	H24	600	700		700
	H26	600	800	300	800
	H28	600	900		900
	H30	600	1000		1000